

-寛容と連携の日本動機づけ面接学会共催-  
ワークショップ

# 動機づけ面接 導入編

講師 磯村 毅 先生

予防医療研究所代表  
MINT（国際的な動機づけ面接トレーナーネットワーク）メンバー  
寛容と連携の日本動機づけ面接学会 副代表



日時：2015年12月11日（金）13時30分～17時00分（予定）※13時受付開始

会場：仙台国際センター 会議棟

参加費：3,000円

定員：50名（先着順）予定：定員に達し次第、締め切りとなります。（空き状況はHPに掲載）  
※本学会会員でない方や、ワークショップのみの参加もできます。

申し込み：第19回日本精神保健・予防学会の学術集会公式サイト（<http://www.jseip2015.com/>）より申し込み登録してください。受付後受講票を送付します。参加費は当日お支払いください。  
※申込み受付開始：2015年7月27日（月）～

問い合わせ：第19回日本精神保健・予防学会学術集会 事務局  
〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学大学院医学系研究科 予防精神医学寄附講座  
Tel&Fax: (022) 717-8059 E-mail: [tohokudai@jseip2015.com](mailto:tohokudai@jseip2015.com)

## 動機づけ面接（Motivational Interviewing：MI）とは

動機づけ面接（Motivational Interviewing：MI）は協同的で共感的なアプローチにより、効果的な行動変容を可能とするクライアント中心かつ準指示的な方法である。MIは短期間の介入で古典的な情報提供中心の方法に比べより有効な効果を示している。

MIを学習するメリットとしては①基本的で、幅広い対象に活用が可能②原則・基本スキルが明確で学習可能③様々な状況での有用性が示されているなどが挙げられる。アルコール・薬物問題、禁煙、携帯・ネット依存、就労支援、若者、学校教育、アドヒアランス（精神科領域、糖尿病）、ダイエット・運動、緩和ケア領域、暴力・司法関連、出産・育児、病的ギャンブル、感染リスク行動、衛生行動などで活用されている。

### ワークショップアウトライン

- MIの基礎的な理論の理解
- MIの4つの精神（Partnership, Acceptance, Compassion, Evoking）を実際の自分の現場に活用する
- MIの中核的な技術と戦略の理解

このような方にお勧めのワークショップです

「難しい」「攻撃的な」「否定的な」「拒絶的な」  
「苦手な」クライアントへの対応を変えたいと思っ  
ている対人援助者

※初学者でも大丈夫です。（医療・教育・保健・福祉・司法関係者など）

